



報道関係者各位
プレスリリース

2013年4月4日
リーシング・マネジメント・コンサルティング株式会社

日経BP社の不動産情報サイト「日経不動産マーケット情報」(ケンプラッツ)に
2012年第4四半期 賃貸住宅市況データを提供

リーシング・マネジメント・コンサルティング株式会社(以下 LMC、本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：阿久津 裕)は、株式会社日経 BP (以下 日経 BP 社) が運営する不動産情報サイト「日経不動産マーケット情報」(ケンプラッツ) に提供・公開している東京・大阪・名古屋エリアの賃貸住宅市況データに関しまして、本日 2012 年第 4 四半期 (10 月～12 月) のデータを更新致しました。



□都心部の募集坪単価は安定推移

2012 年第 4 四半期の東京都心部賃貸マンション (SC・SRC 造) の平均募集坪単価は、安定的に推移しており、第 3 四半期との比較では都内 9 エリア中 6 エリアが横ばい (増減率+1.0%以内) という結果となりました。また、タイプ別 (シングル・ファミリー) の募集坪単価ではファミリータイプが 6 エリアで上昇しており、特に新宿区、品川区、文京区、目黒区の 4 エリアでは第三四半期から 2.0%以上の上昇となっています。

(詳細は「日経不動産マーケット情報」webサイト <http://nfm.nikkeibp.co.jp/> をご覧ください)



公開中の賃貸住宅市況データは、都心9区 (千代田区、中央区、港区、新宿区、渋谷区、品川区、文京区、目黒区、世田谷区) に、大阪、名古屋の2都市を加えた計11エリアが対象です。

LMCでは、上記エリア内に所在する築10年以内のRC造・SRC造マンションを、コンパクト (C) タイプとラージ (L) タイプに分類し、それぞれの「募集賃料」 (管理費を含む1坪あたりの募集金額)、「募集面積」、「募集戸数」の推移を調査致しました。

調査結果は「日経不動産マーケット情報」webサイト (<http://nfm.nikkeibp.co.jp/>) にて、各エリアの四半期ごとのデータとして公開されています。

LMC では引き続き、賃貸住宅市況の最新動向について調査・分析を進めるとともに、その結果を「日経不動産マーケット情報」の web サイト上で四半期ごとに公表してまいります。

【LMC事業概要】

LMCでは、賃貸マンションに特化したマーケティングサポート業務のご提供を行っております。ダイレクトマーケティングの手法を取り入れ、テレマーケティングによるレスポンスデータ(反響、内見、申込等)の取得・蓄積・集計・分析を行い、その結果を通じて、物件の稼働率向上のサポートを行っております。一方で、賃貸マンションの入居者に対する、顧客維持活動(CRM)にも力を入れており、物件の稼働率維持を目標に、様々なソリューション提供を行っております。

【会社概要】

会社名 : リーシング・マネジメント・コンサルティング株式会社
所在地 : 〒105-0014 東京都港区芝 3-6-9 芝公園プラザビル
代表者 : 代表取締役社長 CEO 阿久津 裕
資本金 : 200,000 千円
従業員数 : 55 名
URL : <http://www.lmc-c.co.jp>

—本件に関するお問い合わせ—

リーシング・マネジメント・コンサルティング株式会社
担当 : 広報企画部 神藤 (カントウ)
TEL : 03-5419-1900
FAX : 03-5419-1923
E-mail : info@lmc-c.co.jp